

市民が助け合い安心して暮らせる共生社会をめざしています

ばらボラ

平成23年・春号
通算75号



発行 特定非営利活動法人 東灘地域助け合いネットワーク
TEL 078-843-4029/4446・078-842-2907 FAX 842-2907

私たちにできることは

理事長 村山 メイ子

東日本大地震で被災された皆様に対しまして
心からお見舞い申し上げますとともに、
一日も早く復旧されますようにお祈りいたします。

多くの方々から「被災地に品物を送ってほしいのですが・・・」とリサイクル品提供の問い合わせを頂いています。いてもたってもいられないもどかしさが伝わってきます。一刻もはやく行動を起こしたいという気持ちは誰も同じですが、逆に善意の救援物資が「仕分け作業」という被災地の仕事を増やす事になるというのが16年前の教訓です。そこで当法人ではリサイクル品を送るのではなく、品物を現金に換えて義援金とさせていただきますので、これまで以上にみなさまからのリサイクル品の提供をお待ちしています。企業からの在庫品の提供なども大歓迎ですので宜しくお願いいたします。

また3月12日より事務所前の通路に義援金BOXを設置しています。リサイクルショップの収益金および集まった義援金は地元自治体、または地元NPOを通じて被災者に届ける事にしました。私たち一人ひとりのできることはちっぽけではありますが、やがて大きな希望の輪となる事を願い、皆様の温かいお志をお願い申し上げます。

当法人は16年前の阪神淡路大震災で地元ボランティアと全国の市民活動団体の応援の元で、地震発生から2週間後に立ち上がった団体です。当時、「神戸の人はなぜあんなに明るいのか」とよく言われましたが、それは見知らぬ人々からの「がんばれ神戸」の励ましと多数の支えあい、助け合いがあったからです。測り知れない災難に遭遇したときに、世界中の見知らぬ人々が被災者を思いやり、悲しみを分かち合うということで、人はこんなに元気になれるのだということを身をもって体験しました。

これから長期戦になる事を視野に入れて、東灘地域助け合いネットワークは東日本大地震の惨事を見守り続け、できる限りの恩返しをしていきます。

東日本大地震の被災者に援助の手を

振込先：郵便局

振替口座：01140-9-88648

名称：東灘地域助け合いネットワーク

*通信欄に「地震募金」と明記してください

中止のお知らせ

4月17日に予定をしていました「マイクロバスツアーin 滋賀」はこのたびの震災で中止になりました。お申し込みいただいた皆様にお詫び致します。

当法人が目指す居場所づくり

最近「居場所(づくり)」という言葉がよく用いられますが、皆さんはこの言葉にどのような印象をお持ちでしょうか。自宅が「居場所」と思う方もいれば、家の中に「居場所」がないと感じる方もいることでしょう。そういう方にとっては、自分の職場が「居場所」かも知れませんが、行きつけの喫茶店がくつろげる場所かも知れません。また、仲間が集まって一緒に何かをしたり、飲食を共にしたりすることに喜びを感じる方も多いでしょう。

一方、人と交わることにわずらわしさを感じる方は、人気のない公園に『居場所』を見出すかも知れません。このように、「居場所」のとらえ方は各人各様で、あるべき姿や形が定まったものではなさそうです。また、その必要性も含め、各自の自由な感覚や判断にゆだねられるようです。

○「ふれ合いの居場所」

「さわやか福祉財団」によれば、「ふれ合いの居場所」とは、「地域に住む多世代の人々が自由に参加でき、主体的に関わることにより、自分を生かしながら過ごせる場所」、「そこでのふれ合いが、地域で助け合うきっかけにつながる場所」であるとのこと(図参照)。

そして、居場所では「だれもお客ではなく、人々は主体的に交わり活き活きとし」、「人は人から認められることによって自分の存在意義を確認し、元気になることができる」ようです。



○当法人の取組み

当法人は2000年から地域住民のための居場所づくりをめざし、それまで事務所であった場所を「茶話やか広場」として開放しました。以後、いくつかの試みを行って来ましたが、現在でも「茶話やかミニデイ」や「茶話やかサロン」、「茶話やかカルチャー」で参加者が居心地よく一時を過ごせるように、もてなしの心を大切にして内容の充実をめざしています。ただし、これらは対象者に年齢や同居者の有無等の制限が加えられていたり、趣味を同じくする者の「仲良しクラブ」であったりし、必ずしもだれもが気軽にふらっと立ち寄れる「憩いの場所」とは言えない面があるようです。また、子ども(親子)の「居場所」を「つくる」ためにはふさわしい内容を十分検討しなければならず、設備を整えることも必要です。

そこで、当法人は今後新しい「居場所づくり」をめざし、地域での学習会や各種フォーラム等に参加すると共に、広く情報を収集して皆様のご意見をお伺いし、多くの方に満足していただける「場」を創出すべく検討を重ねたいと考えています。ぜひ一緒に、「来てよかった」と感じられる温かい「居場所」をつくりませんか。

リスクマネジメント研修の実践

前号で取り上げたリスクマネジメント研修の重要性をスタッフ全員で認識するため、リスクマネジメントの意味、考え方及び今後の進め方等につき勉強会を行っています。今後は、各事業での具体的な問題事例に基づき対処の仕方、リスクの軽減策を考えてゆくこととします。

重大なリスクの一つである団体の「個人情報の保護」と「個人情報管理」についてスタッフ全員に徹底するとともに、方針は近日中に文書、HP等で開示します。情報管理については、特に情報の漏洩に重点を置き作成済のセキュリティーマニュアル記載事項の一層の徹底を図ることとします。

現在まで5回の研修を行い、出された問題点の対処方法を検討し、約10項目の具体策(マニュアル、文書作成等)を策定しています。 文責 久次米一良

生きがい対応型ミニデイサービス 3世代交流もちつき大会

去る1月16日、浜石屋自治会の協力を得て、御影市場旨水館の西側で、3世代交流もちつき大会を実施しました。予定の300食を大幅に上回る412食のぜんざいを振る舞い



ました。この日は市場東側でも御影弓場自治会の協力でもちつきが行われ、この相乗効果も大きかったようです。子供たちは初体験で大喜び、生きがいデイの高齢者は昔取った杵柄で上手にもちを丸めてくださいました。もちつきの後はあやとり遊びなど世代を超えた3世代のふれあいのひとときを楽しみました。また自治会の協力が得られ、NPO活動への理解が深まる第1歩になりました。



予告

みんなで語ろう 近未来ネット

当法人は設立以来、コミュニティの再生をめざしてきました。しかし、いざ地域に目を向けますと、これまで以上に孤独死や無縁社会現象が広がっており、決して誰もが安心して暮らせるまちではありません。また国の財源には限りがあります。安心した暮らしを支えるためには行政に全面的に頼るのではなく、自分たちの暮らす地域の身近な課題は、住民同士の助け合いで解決していくことが求められています。

そこで当法人は誰もが安心して暮らせる地域の実現をめざし、今までなかった新しいサービスを創り出し、地域に貢献していくために、皆様と情報や意見の交換ができる話し合いの場を企画中です。日程が決まればご連絡しますので関心のある方は事務局 村山までお問い合わせください。

高齢者地域助け合い支援事業

モデル事業 ゴミ出しサポート

4月より6月まで3ヶ月間、神戸市の委託事業の一環である「ゴミ出しサポート」が市内4箇所を実験的に始まります。東灘区のエリアは住吉東町・住吉宮町・住吉南町・御影本町・御影中町・御影石町です。ひとり暮らしで虚弱な方や高齢世帯でごみステーションまで遠い方などの「燃えるゴミ」、「燃えないゴミ」、「缶びんペットボトル」、「容器・包装プラスチック」を無料でお出します。現在、希望者の申し込みを受付中です。期間終了後も形式は変更しますが、継続しますのでご安心ください。

同時に自宅のゴミを出すついでに「ちよいボラ」をしてくださる方も募集しています。皆様のお近くにもちょっとした支えがあれば、在宅で安心して暮らせる方がおられます。この件に関するお問い合わせは事務局 大久保まで。

会員定期総会のお知らせ

第10期定期総会を下記の日程で行います。正会員の皆様には改めてご案内いたしますが、まずは日時をお知らせいたします。

日時：平成23年5月14日(土)午後5時～6時
場所：法人事務所内

終了後に懇親会を予定しています。(参加費無料)

ご支援ありがとうございました。(順不同・敬称略)
(平成 22 年10月27日～平成 23年3月12日)

正会員 (総数77名)

村上 直子	岡田 勝	村上 悦朗	稲場 圭信
長塩 いよ	安井 久子	伊藤 澄子	高畑千恵子

賛助会員 個人 (総数177名)

大西 信子	高橋 百合	渋谷 孟彦	山本ひで子
中納 福恵	関 尚	佐藤 信子	増瀬 敦子
澤田 敬子	深澤 照子	宇城まさ子	福井 時子
奥野 豊美	井岡 安恵	小比 賀文子	上甲 敏子
山内 典子	藤浦 純代	富田あい子	竹内 雪男
森 徳子	徳増 猛	伊藤佳代	伊藤 真人
正田 智明	池田 直子	喜田和賀子	網中 勇二
戸田 千栄	西尾 千恵	森脇 舞	中村 房乃
山路 富子			

賛助会員 団体 (総数4団体)

NPO法人神戸ライフケア協会

寄 付 者

東末 真紀	村山メイ子	中嶋 久江	桑原典子
関 尚	海老名 巖	NPO法人 てみずの会	
大賀 都			

新規ボランティア (総数244名)

坂本 宮子	田中 正子	澤田 敬子	山内 典子
上甲 敏子	伊藤 佳代	森脇 舞	竹原すず子
井上 啓志	伊藤 真人	白子 智子	竹原ひとみ
藤浦 純代	池田 直子	戸田 千栄	山路 富子
富田あい子	網中 勇二	毛利 眞弓	

あなたも会員となって支えてください!

私たちは高齢者・障がい者の自立支援や生きがいづくりを目指しています。活動の趣旨にご賛同いただき、ぜひ資金面でのご支援をお願い申し上げます。

年会費:正 会 員 (個人) 1 □ 5,000 円
賛助会員 (個人) 1 □ 2,000 円
(団体) 1 □ 10,000 円

振込先:郵便局

振替口座番号 01140-9-88648

名 称:東灘地域助け合いネットワーク

バザー用品の提供ありがとうございました

芙 純子	小野 貞子	高橋 浩美	舟山 真澄
青柳 幸子	小野ゆきえ	武市 幸子	古川 祥子
青柳 新	帯田千恵子	竹内 照子	堀内 美子
赤松 裕子	甲斐由美子	竹辺 徳雄	堀 方子
阿部 君枝	垣口たかよ	田中恵美子	本田美美子
阿部 淑枝	鉢 千歳	田中 茂雄	前川 奈美
阿部 洋子	柏木 明子	田中 正子	前田 純子
新井真理子	片岡あけみ	田中 裕	前田友紀子
有川クニ子	加藤 裕子	田中 絢子	前村 恵子
有谷真由美	嘉納 和子	棚村 孝子	眞砂 和子
安藤 和子	亀山 則子	谷口 照子	菅原 千恵
井伊満智子	河野 理加	玉沢 高子	松岡真貴子
池田 邦子	河村 大輔	田村芙美子	松原栄栄子
池田 宏子	木内 千絵	塚本 文子	萬 康子
池本 芳恵	貴志久美子	筒井香世子	水口トシ子
石川 克美	貴志 直美	坪野 孝子	御堂 敏子
石川 智都	岸 三智子	鶴見 安子	武藤 兼廣
石川 純子	岸本 光正	土居 克子	村上 直子
石川哲吾郎	北方 進子	時枝 幸子	村沢 修子
石川 紀子	木下 光子	戸尻 幸子	村田 麻夫
石谷 智子	木村ユミ子	殿山 順子	村松 和枝
泉 菅子	金 芳恵	飛田 直美	村山メイ子
板倉 栄	草野 千歳	鳥岡 由子	本山 一枝
一原 明子	工藤 啓子	中川 まや	森木 正喜
伊藤 米美	黒笹多美子	中嶋真理	森口 恒子
井上 敦子	黒田 龍子	中島 久江	森田智津子
井上裕美子	小池智恵子	中嶋 真理	森 富子
今富 卓治	小池由紀子	長友 貴子	森本賀代子
岩城めぐみ	酒井加久子	中西 憲治	森山 由巳
土井 啓子	佐藤 信子	中西 律子	森脇 恵子
岩崎 隆子	塩川きよ子	中道 秀子	安江奈知子
上田 智子	実積 達雄	中村 健一	山口喜代子
上谷 朋子	渋谷由貴江	中村 知子	山下八重子
上田真理子	嶋井奈穂子	中村 知美	山下やよこ
上農 義人	嶋井 康博	中本 博子	山田 麻子
上野絵理子	下中 節子	中山ラン子	山田喜代子
牛尾すみえ	下中 秀美	西尾 貴子	山根タカ子
内本 博子	下村 由美	西田 隆雄	山根 康子
大岩 光江	小比賀文子	野中 幸子	山本トク子
大上 温	菅原千恵子	羽井佐緋小夜	遊川 寿子
大江 淳子	杉浦 恵子	濱田 善郎	有子山容子
大迫 操	杉本 光代	浜野 倫子	有城喜代美
大西やえ子	鈴木 千寿	林 美智子	弓削 妙子
岡島まき子	鈴木 民	久次米一良	横瀬 豊嗣
岡山 恵	住岡 康子	比嘉 美紀	吉川 眸子
小川三友紀	関田 和子	福正フジ子	吉澤 令子
奥村美由紀	大洞奈央子	福田 尚子	吉田 歩美
桶谷 千明	高倉万通子	福田 葉純	吉田 幸子
桶谷 和子	高下 雪枝	藤井 久子	山崎英津子
小田垣美恵子	高橋 悦子	藤原美津子	歆峯 泰子
落合 文子	高橋喜美代	舟山 智博	渡辺恵美子
飯田満智子	貴答 恵子	木村弘利	大村ユミ子
藤本美智子	森原佐栄子		

〒658-0046

神戸市東灘区御影本町 6-15-17 御影旨水館

TEL : 078-843-4029 FAX : 078-842-2907

午前 10 時～午後 5 時 (日・水 休み)

URL : <http://homepage3.nifty.com/kobetasukeai/>

Mail : kobetasukeai@nifty.com

発行責任者 : 村山メイ子